

農作物の被害予想と対策（台風２号）

環境農業推進課
産地・流通支援課
平成23年5月27日

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
作物共通		<p>潮風害・塩害</p> <p>雨が比較的少なく、強風が主体の場合、海岸から内陸まで潮を運び、植物体に付着して塩害を引き起こす。</p> <p>風雨による茎葉の物理的破損と、塩分の付着により細胞の生理的障害を引き起こして作物の茎葉が黒変枯死する。被害直後の高温と多照により助長される。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 台風通過後、直ちに散水して茎葉に付着した塩分を洗い流す。洗い流しはなるべく日の出前に行う。 2. 茎葉が泥水で汚染された苗は、清水できれいにした後、天候の回復を待って薬剤を散布し病害の発生を予防する。また、作物の生育促進のために、葉面散布を行う。

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
<p>1. 水稻</p> <p>●早生稲</p> <p>●普通期稲</p>	<p>分けつ盛期～ 幼穂形成期</p> <p>育苗期～ 分けつ初期</p>	冠水による生育抑制、強風による葉身の損傷。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 強風が予想される場合は、深水管理とする。 2. 溝切り、水路のゴミを除去し、排水に努める。 3. 冠水したほ場は、できるだけ早く排水に努め、葉先だけでも水面上に出す。また、新根の発生を促すため、田面水を絶えず新しい水と入れかえる。

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
3. 野菜（露地） ●シヨウガ	発芽期～生育初期	<ul style="list-style-type: none"> ・強風による茎葉の損傷、浸冠水による根茎腐敗病の発生。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 台風前に防風対策を行う。 2. 定植間もない果菜類では、支柱を立てて倒伏を防止する 3. 浸冠水の恐れがある場合には、ほ場周辺の排水対策を講じるとともに疫病などの登録薬剤を台風接近前にあらかじめ散布しておく（浸冠水後の薬剤散布では効果が低い）。 4. 倒伏したものは早く引き起こし茎葉に付着した泥は洗い落とす。 5. 潮風害を受けた場合は、なるべく早く水洗いして塩分を流す。 6. 果菜類では、被害を受けたスレ果や変形果等は早く摘果し、着果負担を軽くして草勢の回復を図る。 7. 根茎腐敗病、疫病等の発生がみられたらただちに防除を行い、被害の拡大を回避する。 <p>※なお、農薬の使用にあたっては、登録農薬の使用基準に留意する。</p>
●オクラ	生育期～収穫初期	<ul style="list-style-type: none"> ・強風による倒伏、茎葉の損傷と輪紋病（さくぐされ病）の発生。 	
●シシトウ ●ピーマン ●ナス	生育期 生育期 生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・強風による倒伏、茎葉の損傷と品質低下並びに浸冠水による青枯病、疫病の発生。 	
●サトイモ ●ネギ ●ニラ	生育期 生育期～収穫期 生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・強風による茎葉の損傷。 	
4. 野菜（施設） ●ナス ●ピーマン ●シシトウ ●キュウリ ●トマト ●メロン ●ミョウガ	収穫後期 収穫後期 収穫後期 収穫後期 収穫後期 生育中 収穫中	<ul style="list-style-type: none"> ・本圃ハウスのビニル破損、倒壊、茎葉の損傷 ・本圃ハウスへの浸・冠水により、ミョウガでは根茎腐敗病、ナス、ピーマン、シシトウ、トマト、メロンでは疫病、根いたみの発生。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 台風前に防風対策（ハウスの補強、ネット張り、マイカー線締め直し等）を行う。 2. ビニールが破損し、修復までに長時間を要する場合は、暫定的に補修する。 3. 風雨や浸冠水によって茎葉が泥水で汚染された苗は、清水できれいにした後、天候の回復を待って薬剤を散布し病害の発生を予防する。 4. 浸冠水した圃場はハウス周辺への排水に努める。 5. 果菜類で被害の大きいスレ果や変形果等は早く摘果する。 6. 根茎腐敗病の発生がみられたら、直ちに防除を行い、発病部分を隔離して被害の拡大を回避する。 <p>※なお、農薬の使用にあたっては、登録農薬の使用基準に留意する。</p>

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
5. 花き（露地） ●キク ●センリョウ	生育初期 生育中	<ul style="list-style-type: none"> ・ほ場への浸水と風による茎ズレ、折損が予想される。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 浸水しないように事前の排水対策を行う。浸水時には排水に努める。 2. 風による被害を防ぐため、防風（防風ネット等）対策を行う。 3. 下葉に泥が付着した場合には、きれいな水で洗い流し、天候の回復を待って農薬散布を行い、病害の発生を予防する。 4. 潮風害を受けた時は、なるべく早くきれいな水で塩分を洗い流す。 5. 事前に暴風対策、施設の補強を行う（センリョウ）。
6. 花き（施設） ●ユリ ●ソリダスター ●宿根アスター ●グロリオサ ●洋ラン ●バラ ●スターチス ●トルコギキョウ ●ブルースター	生育中～収穫期 生育中～収穫期 生育中～収穫期 生育中～収穫期 生育中 収穫期 収穫期 収穫期 収穫期	<ul style="list-style-type: none"> ・ハウスのビニール破損、倒壊、葉ズレ、折損、倒伏ならびにハウスへの浸水、冠水が予想される。 ・ほ場に雨水が入った場合には、疫病の発生が予想される。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事前に防風対策を行う。 2. 排水対策を十分に行う。 3. 茎葉に泥などが付着した場合には、きれいな水で泥を洗い流し、天候の回復を待って農薬散布を行い、病害の発生を予防する。 4. ほ場に雨水が入った場合には、疫病の防除を行う。

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
7. 施設柑橘 ●温州ミカン ●その他の 中晩柑類	成熟期～収穫期	<ul style="list-style-type: none"> ・ハウスのビニール並びに本体の破損 ・ビニール除去ハウスでの果実への褐色腐敗病の多発 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 収穫中のハウスは、ハウスの補強、防風垣の整備を行う。 2. 排水対策 3. 強風によりハウス本体への影響が懸念される場合は、ハウス本体の被害を最少限にするため、ビニールの除去を行う。 4. 収穫中のビニール除去ハウスでは、事前、事後の褐色腐敗病対策を行う。 <p>※なお、農薬の使用にあたっては、登録農薬の使用基準に留意する。</p>
果実肥大期～収穫後	<ul style="list-style-type: none"> ・ハウスのビニール並びに本体の破損 ・ビニール除去ハウスでの落果(ブント類) ・かいよう病の発生 		
8. 露地柑橘 ●温州ミカン ●その他の 柑橘類	生理落果期	<ul style="list-style-type: none"> ・果実、枝葉の損傷等 ・生理落果の助長 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 防風垣の補強、幼木は支柱を立て固定、排水対策。 2. 通過後に樹体倒伏があれば、露出した根が乾燥しないうちに起こして株元へ土寄せをする（かえって根を傷めないよう注意）。 3. 枝折れしたものは、なるべく早く切り返し切口にトップジンペーパーストなどを塗る。 4. 中晩柑類はかいよう病対策として、事前にはボルドー液、事後にはマイシン類による防除を行う。 5. 潮風害を受けた場合は、なるべく早く水洗いして塩分を流す。 6. 黒点病の防除を実施する。 <p>※なお、農薬の使用にあたっては、登録農薬の使用基準に留意する。</p>
生理落果期	<ul style="list-style-type: none"> ・生理落果の助長 ・果実のキズ、茎葉の損傷等 ・かいよう病の発生 		
9. 落葉果樹 ●ナシ ●クリ ●カキ ●スモモ	生理落果期～果実肥大期	<ul style="list-style-type: none"> ・生理落果の助長 ・果実の落果 ・枝折れ、枝葉の損傷等 ・棚の倒伏 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 防風垣の補強、更にナシ、ブドウ、スモモは棚の補強、排水対策を行う。 2. 台風通過後は上記（露地カンキツ2～5 4はスモモのみ）に準じる 3. 病害の発生防止のため、薬剤を早めに散布する。 <p>※なお、農薬の使用にあたっては、登録農薬の使用基準に留意する。</p>